

安心・希望を叶える

▶被災者支援を行います！

被災者の方々の生活再建に向け、市町村の「地域支え合いセンター」の活動を支援するほか、「熊本こころのケアセンター」による訪問・相談対応などを進めます。



◀「すまい」の再建を応援します！

低価格で耐震性に優れた「くまもと型復興住宅」の普及促進や市町村と連携した災害公営住宅の整備、被災宅地の復旧、住宅の耐震化を進めます。

【お問い合わせ】
「くまもと型復興住宅」「災害公営住宅」に関すること
熊本県住宅課 ☎096-333-2547
「被災宅地」「住宅耐震化」に関すること
熊本県建築課 ☎096-333-2535



「くまもと型復興住宅」モデル住宅3号棟(益城町テクノ仮設団地)の上棟式(2月20日)

創造的復興を加速する！

地域の活力と雇用を再生する



復旧が進む健軍商店街

▶グループ補助金により事業再建を支援します！

グループ補助金の活用により、事業者の復旧・復興を着実に進めます。

▶国内外の観光誘客の促進に取り組みます！

地震により落ち込んだ観光客を呼び戻すため、被害に応じた観光ルートの開発や食をテーマにした国内外からの誘客促進に取り組みます。

▶中山間地域の農業を支援します！

特に生産条件が厳しい中山間地域における「農業振興ビジョン」づくりの支援や、そのビジョンに基づく基盤整備、高収益作物の導入などの支援を行います。



草千里を訪れる観光客

未来の礎を築く

▶阿蘇への主要アクセスルートを早期復旧！

国道57号や国道325号阿蘇大橋、県道熊本高森線(俵山ルート)といった阿蘇へのアクセスルートの早期復旧を目指します。



▶国立公園満喫プロジェクトを推進します！

阿蘇くじゅう国立公園を世界水準のナショナルパークとしてブランド化し、訪日外国人来訪者数の倍増を目指します。

震災ミュージアムのあり方を検討します

熊本地震の教訓を後世へ伝えるため、地震に関する資料を収集保存し、防災教育の拠点となる震災ミュージアムのあり方を検討します。



草原再生に向けて行われる輪地切り(野焼きの準備)

県では、熊本地震からの復興を迅速かつ着実に推進し、「熊本復旧復興4力年戦略」に掲げる4つの創造に向けた取り組みを進めます。平成29年度の主な取り組みについて、一部ご紹介いたします。



©2010 熊本県くまモン

世界に挑み、世界を拓く

▶2019年国際スポーツ大会開催！

2019年に開催される女子ハンドボール世界選手権大会、ラグビーワールドカップ™の成功に向けて準備を進めます。

【お問い合わせ】
熊本県国際スポーツ大会推進課 ☎096-333-2560



4月2日～10月26日まで運航するソウル線インバウンドチャーター便(※熊本からの座席販売はありません)

▶世界とつながる新たな熊本を創造します！

世界に開くゲートウェイとなる「阿蘇くまもと空港」、「熊本港」、「八代港」の整備を進めます。

熊本地震追悼復興祈念事業

復興祈念ウィーク

県では、熊本地震の発生から1年となる平成29年4月7日～23日を「復興祈念ウィーク」として位置づけています。期間中は、映画祭やスポーツイベント、シンポジウムなど盛りだくさんです。それぞれの行事の詳細については熊本県ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】熊本県広報課 ☎096-333-2027もしくは [熊本県復興祈念ウィーク](#) 検索

